



きた

2020
11
月号



時代とともに移り変わる街並みや当時の面影を残す街路など、「ちよつとむかし」の北区の姿を写真で紹介しています。当時は懐かしんだり、意外な発見をしたり、1枚の写真から広がる世界をお楽しみください。

今月号は、国道17号大成跨線橋です



昭和30年代後半の大成跨線橋
写真提供:さいたま市アーカイブズセンター

大成跨線橋の移り変わり

大成跨線橋は、J R高崎線と川越線に架かる国道17号の跨線橋で、昭和11(1936)年に竣工しました。

写真の昭和30年代後半はもとより、現在も通行量は多く、区内を南北に貫く道路交通の要衝となっています。

昭和57(1982)年の東北・上越新幹線、昭和58(1983)年の埼玉新都市交通伊奈線(ニューシャトル)の開業に合わせて、並行する高架橋が建設されました。これにより、背景は一変しましたが、大成跨線橋は、改修を重ねながら今も変わらぬ姿をとどめています。



現在の大成跨線橋

問合せ 北区コミュニティ課 ☎669・6020 FAX669・6161

「市報さいたま」北区版11月号に掲載した事業については、新型コロナウイルスの影響により、中止や内容を変更する場合があります。詳しくは、市ホームページをご覧いただくほか、各事業の問合せ先へお尋ねください。

北区役所 〒331-8586 北区宮原町1-852-1 ☎653・1111(代表) FAX669・6160 編集:北区コミュニティ課
※この電話は、さいたまコールセンターにつながります。

●人口/149,026人(男/74,180人 女/74,846人) ●世帯数/69,555世帯 ●面積/16.86km²(令和2年10月1日現在)

